



白石市立東中学校

令和4年度

第3学年 シラバス

目 次

(1) 国 語 科	1
(2) 社 会 科	3
(3) 数 学 科	4
(4) 理 科	5
(5) 英 語 科	7
(6) 音 楽 科	9
(7) 美 術 科	10
(8) 保健体育科	11
(9) 技術・家庭科	12

教科	国語	学年	3 学年	担当	菊地芙美子（3 学年全クラス）
----	----	----	------	----	-----------------

【教科の目標】

- 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、日本の言語文化に親しんだり、理解したりする。
- 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- 言葉がもつ価値を認め、読書を通して自己を向上させ、日本の言語文化を大切にし、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

【年間学習計画】※授業進度によって計画に多少変更が入る場合があります。

※テスト ◎：定期考査 ○：単元テスト

月	単元・章	時数	主な学習内容	テスト	
4	巻頭	2	・読む〈詩〉 生命は ・読む〈言葉の学習〉 二つのアザミ		
4 5	1 言葉を磨く	6	・読む〈言語感覚〉 俳句の読み方、味わい方／俳句五句 ・書く〈詩歌創作〉 俳句を作って句会を開こう ・言葉〈日本語探検〉 和語・漢語・外来語 ・言葉〈漢字道場〉 他教科で学ぶ漢字（1）		
5 6	2 作品を論じる	1 2	・読む〈文学一〉 形 ・読む〈文学一〉 百科事典少女 ・話す・聞く〈聞く〉 評価しながら聞こう ・言葉〈日本語探検〉 間違えやすい敬語 ・言葉〈漢字道場〉 熟語の構成・熟字訓	○	
6 7	3 文章の展開を考える	1 3	・読む〈構成・展開〉 絶滅の意味 ・書く〈伝達〉 編集して伝えよう ・言葉〈日本語探検〉 連語・慣用句 ・言葉〈漢字道場〉 四字熟語	○	
8		2	・読む〈読書〉 恩返し of 井戸を掘る		◎
9 10	4 多面的に検討する	1 7	・読む〈吟味・判断〉 幸福について ・書く〈論証・説得〉 観察・分析して論じよう（批評文） ・話す・聞く〈話す〉 場面に応じて話そう（スピーチ） ・言葉〈文法の窓〉 曖昧な文・分かりづらい文 ・言葉〈漢字道場〉 送り仮名 ・日本語のしらべ〈詩〉 初恋		

1 0 1 1	5 伝統文化を受け継ぐ	1 1	・ 古典 万葉・古今・新古今 ・ 古典 おくのはそ道 ・ 古典 論語 ・ 言葉〈日本語探検〉 言葉の移り変わり ・ 言葉〈漢字道場〉 他教科で学ぶ漢字（2）	○	◎
1 1 1 2	6 関係を読む	8	・ 読む〈文学二〉 故郷 ・ 書く〈描写・表現〉 紛らわしい漢字 ・ 読む〈読書〉 何のために働くのか		
1 1 3	7 思いを馳せる	2 1	・ 読む〈言葉とメディア〉 いつものように新聞が届いた ・ 話す・聞く〈話し合う〉 話し合いで意見をまとめよう ・ 書く〈感性・想像〉 今の思いをまとめよう ・ 言葉〈文法の窓〉 文法のまとめ ・ 言葉〈漢字道場〉 間違えやすい言葉 ・ 読む〈詩〉 レモン哀歌 ・ 読む〈読書〉 生ましめんかな ・ 読む〈読書〉 最後の一句		

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ノート，ワークシート	○	○	○
ワーク（国語のワーク）	○	○	○
定期考査，単元テスト，小テスト	○	○	

教科	社会	学年	3 学年	担当	千葉 彬人
----	----	----	------	----	-------

【教科の目標】

- 社会的事象の意味や意義などを考察し、知識の概念化を図る。
- 考察・判断したことを論理的に説明したり、根拠を明確にして議論したりする力を養う。
- 現代社会や自分の生活との関わりを意識した課題を、主体的に解決しようとする態度を養う。

【年間学習計画】※授業進度によって計画に多少変更が入る場合があります。

※テスト ◎：定期考査 ○：単元テスト

月	単元・章	時数	主な学習内容	テスト
4	5 章【歴史】 開国と近代日本の歩み	8	・日清・日露戦争と近代産業	
5	6 章【歴史】 二度の世界大戦と日本	1 9	・第一次世界大戦と日本 ・世界恐慌と日本の中国侵略 ・第二次世界大戦と日本	○
6	7 章【歴史】 現代の日本と私たち 歴史のまとめ	1 4	・戦後日本の発展と国際社会 ・新たな時代の日本と世界	
7	公民学習の始めに		・現代社会の特色と私たち	
8	1 章【公民】 現代社会と私たち	1 5	・私たちの生活と文化 ・現代社会の見方や考え方	◎
9	2 章【公民】 個人の尊重と日本国憲法	1 6	・人権と日本国憲法 ・人権と共生社会 ・これからの人権保障	○
10	3 章【公民】 現代の民主政治と社会	2 3	・現代の民主政治 ・国の政治の仕組み ・地方自治と私たち	○
11	4 章【公民】 私たちの暮らしと経済	2 4	・消費生活と市場経済 ・生産と労働 ・市場経済の仕組みと金融 ・財政と国民の福祉 ・これからの経済と社会	○
12				
1	第5章【公民】 地球社会と私たち	1 4	・国際社会の仕組み ・さまざまな国際問題 ・これからの地域社会と日本	◎
2	終章【公民】 よりよい社会を目指して	6	・よりよい社会を目指して	
3				

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ノート、ワークシート		○	○
ワーク（基礎徹底ワーク）	○	○	○
定期考査、単元テスト、小テスト	○	○	

教科	数学	学年	3 学年	担当	加茂 聡太
----	----	----	------	----	-------

【教科の目標】

- 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統一的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

【年間学習計画】※授業進度によって計画に多少変更が入る場合があります。

※テスト ◎：定期考査 ○：単元テスト

月	単元・章	時数	主な学習内容	テスト	
4	第1章 【多項式】	19	・多項式の乗法の計算や、公式を用いて式の展開や因数分解をする。 ・数や図形の性質が成り立つことを、文字を使って証明をする。	○	◎
5					
6	第2章 【平方根】	16	・根号を用いて、これまでに表せなかった数を表す。 ・根号をふくむ数や式の計算をする。	○	
7					
8	第3章 【2次方程式】	15	・2次方程式の解き方を知り、方程式の解を計算する。 ・2次方程式を用いて、生活の問題を解決する。	○	◎
9					
	第4章 【関数 $y=ax^2$ 】	17	・二乗に比例する関数の変化や対応の特徴を見つけ、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現する。 ・生活の中に関数の関係を見つけ、その性質を用いて問題を解決する。	○	
10	第5章 【相似な図形】	23	・相似な図形の特徴を知り、線分の長さや角度の大きさを求める。 ・相似条件を用いて、二つの三角形が相似であることを証明する。	○	◎
11					
	第6章 【円】	10	・円周角の定理を用いて、図形の角度を求める。	○	
12	第7章 【三平方の定理】	13	・三平方の定理を利用し、直角三角形の辺の長さを求める。 ・三平方の定理を利用し、様々な図形の線分の長さを求める。	○	◎
1	第8章 【標本調査】	6	・標本調査の特徴と、使われている場面を知る。 ・標本調査を用いて、およその数を求める。		
2	(予備時間)	21			
3					

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ノート		○	○
授業の様子	○	○	○
定期考査, 単元テスト, 中テスト	○	○	

教科	理科	学年	3 学年	担当	三浦拓（3 学年全クラス）
----	----	----	------	----	---------------

【教科の目標】

- 自然事物・現象についての理解を深め、科学的に探求するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- 観察、実験などを行い、科学的に探求する力を身に付ける
- 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を身に付ける。

【年間学習計画】※授業進度によって計画に多少変更が入る場合があります。

※テスト ◎：定期考査 ○：単元テスト

月	単元・章	主な学習内容	テスト	
4	第1章 水溶液とイオン	・水に電流が流れるのはどのようなときか調べる ・電解質の水溶液に電流が流れるとき、水溶液の中ではどのような変化が起こっているか調べる。 ・原子が電気を帯びるとすれば、どのような状態か考える。		
5	第2章 酸、アルカリとイオン 第3章 化学変化と電池	・酸性の水溶液やアルカリ性水溶液には、それぞれどのような性質があるか調べる。 ・酸性やアルカリ性水溶液には、それぞれ何が共通して存在しているか調べる。 ・酸の水溶液にアルカリの水溶液を加えていくと、どのような変化が起きるか調べる。 ・どのような金属板と水溶液の組み合わせならば、電流を取り出すことができるか調べる。 ・金属によって陽イオンへのなりやすさに差はあるのか調べる。 ・ダニエル電池はどのようなしくみで電流を取り出しているか調べる。	○	
6	第1章 生物の成長と生殖	・生物が成長するとき、細胞はどのように変化するのか調べる。 ・無性生殖は、どのような生殖か考える。 ・有性生殖は、どのような生殖か考える。 ・親から子へ染色体が受けつがれていくときには、どのような決まりがあるのか考える。		
7	第2章 遺伝の規則性と遺伝子	・親の形質は、どのようにして子や孫に受けつがれるのか考える。 ・遺伝子とは、どのようなものなのか考える。		◎
8				
9	第3章 生物の多様性と進化 第1章 物体の運動	・セキツイ動物の5つのグループの特徴を関連づけて比較すると、どのようなことがわかるか考える。 ・陸上で生活するセキツイ動物はどのように進化してきたのか考える。 ・進化と地球上の生物の多様性には、どのような関係があるのか考える。 ・水平面上で移動する物体の運動を記録タイマーで記録すると、何がわかるか調べる。 ・物体の運動の速さの変化をくわしく調べるには、どうすればよいか考える。	○	
10	第2章 力のはたらき方	・物体がだんだん速くなる運動に、力はどうに関係しているか調べる。 ・物体の運動の向きとは逆向きに一定の力がはたらき続けるとき、物体の速さはどのように変化するか考える。 ・1つの物体に、ある角度をもった2力がはたらくとき、どのように表すことができるかを調べる。 ・力がはたらいっていないときや、力がはたらいいていても合力が0のと	○	

	第3章 エネルギーと仕事	き、物体の運動はどうなるかを考える。 - ある物体が別の物体に力を加えたとき、2つの物体の間でどのように力をおよぼし合うかを考える。 - 水中の物体にはたらく上向きの力の大きさは、物体の何に関係するかを調べる。 - 運動する物体の運動エネルギーと位置エネルギーには、どのような関係があるかを考える。		
11	プロローグ 星空をながめよう 第1章 地球の運動と天体の動き	- 仕事と力学的エネルギーには、どのような関係があるかを調べる。 - 道具を使うと、仕事の大きさはどのようにになるかを調べる。 - さまざまに形態を変えると、エネルギーの総量は、どうなるかを考える。 - 太陽の表面は、どのようにになっているかを調べる。 - 太陽は、1日でどのように動いて見えるかを調べる。また、その理由を考える。 - 地球上の方位と時刻は、どのように決められているのかを考える。 - 地球の自転と星の1日の動きは、どのような関係かを調べる。		
12	第1章 地球の運動と天体の動き 第2章 月と金星の見え方	- 真夜中に見られる星座は、1年を通してどのように移り変わるかを調べる。 - 季節によるさまざまなちがいは、どのようにして生じるかを調べる。 - 月が満ち欠けをくり返すのはなぜかを調べる。 - 月食や日食は、どのようにして起こるのかを考える。 - 金星が満ち欠けして見えるのはなぜかを調べる。		
1	第3章 宇宙の広がり 第1章 自然のなかの生物	- 太陽系の天体にはどのようなものがあり、どのような特徴をもっているかを調べる。 - 私たちは、宇宙のなかのどこにいるのかを考える。 - 生態系では、生物どうしの間にどのような関係が見られるかを考える。 - 生態系において、それぞれの生物はどのようなはたらきをしているのかを考える。		◎
2	第2章 自然環境の調査と保全 第3章 科学技術と人間	- 生物のからだをつくる炭素は、食物連鎖にともなって、生態系をどのように移動しているのかを考える。 - 生物と自然環境はどのようにかかわっているのか、身近な自然環境を調査して考える。 - 自然環境に人間の活動がどのような影響をあたえているのかを考える。 - 今後、エネルギー資源をどう利用していけばよいかを考える。 - 科学技術を利用することは、私たちの未来をどのように変えることになるかを考える。		
3	終章 持続可能な社会をつくるために	- 自分たちの住む地域では、どのような災害が起こるおそれがあるかを調べる。 30年後の社会のために、私たちは社会にどのようにかかわればよいかを考える。		

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ノート、ワークシート	○	○	○
ワーク（よくわかる理科）	○	○	○
定期考査、単元テスト	○	○	

教科	英語	学年	3 学年	担当	佐藤 希利子
----	----	----	------	----	--------

【教科の目標】

- 学習した語句や文を理解し、使用する技能を身に付ける。
- 日本文化だけでなく、様々な国や人々の文化を理解できる。
- 学習した語句や文を使って、目的や場面、状況に合わせてコミュニケーションを図ることができる。
- 誰とでも積極的にコミュニケーションを図ろうとしており、何事にも粘り強く取り組むことができる。

【年間学習計画】※授業進度によって計画に多少変更が入る場合があります。

※テスト ◎：定期考査 ○：単元テスト △：Speaking Test

月	単元・章	時数	主な学習内容【文法】	テスト	
4-5	Unit 0 Three Interesting Facts about Languages	2 0	・世界の言語について書かれたレポートを理解できる。 【受け身】	○	◎
	Unit 1 Sports for Everyone		・これまでに経験したことにもとづいて、相手に合ったプランを伝えることができる。【現在完了形】		
6	Unit 2 Haiku in English	1 6	・ずっと好きなことや、これまで取り組んできたことについて伝え合うことができる。【現在完了（進行）形】	○	
7	Unit 3 Animals on the Red List	1 6	・自分の意見や考えを加えて表現することができる。 【不定詞】	○ △	
8	Stage Activity 1	4	・これまでの経験をふり返って表現することができる。		◎
9	Unit 4 Be Prepared and Work Together	1 6	・標識が何を意味しているかを説明することができる。 【間接疑問文・後置修飾】	○	◎
10	Unit 5 A Legacy for Peace	1 6	・人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。【後置修飾】	○	
11	Unit 6 Beyond Borders	1 6	・架空の状況について説明したり、感想や意見を述べたりすることができる。【仮定法】	○	
12	Stage Activity 2 長文読解	1 0	・日本や郷土の文化などを紹介する文を詳しい情報を加えながら表現することができる。 ・さまざまな読み物を通して、内容を理解することができる。	△	
1	Stage Activity 3 長文読解	1 2	・主張とその理由を明確にして意見を交換することができる。 ・さまざまな読み物を通して、内容を理解することができる。		◎
2	長文読解	1 2	・さまざまな読み物を通して、内容を理解することができる。	○	

3	長文読解	2	・さまざまな読み物を通して、内容を理解することができる。		
---	------	---	------------------------------	--	--

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ノート，ワークシート	○	○	○
ワーク	○	○	○
定期考査，単元テスト	○	○	

教科	音楽	学年	3 学年	担当	佐藤海仁（3 学年全クラス）
----	----	----	------	----	----------------

【教科の目標】

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。

【年間学習計画】※授業進度によって計画に多少変更が入る場合があります。

学期	月	題材名	教材名	題材の目標
1	4・5	ギターアンサンブルの表現を工夫しよう。	エーデルワイス【器楽】	パートの役割を理解し、全体の響きや構成を考えながら、表現を工夫する。
	5・6	曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、歌唱表現を工夫しよう。	花【歌唱】	曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。
	6	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	ボレロ【鑑賞】	音楽の特徴を、音楽を形づくっている要素や、構造と曲想とのかかわり、背景などから理解して、そのよさや美しさを味わいながら聴き、根拠をもって批評するなどする。
	7	曲にふさわしい表現を工夫して合唱しよう。	春に【歌唱】	声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解し、歌詞の内容や曲想を味わい、曲にふさわしい表現を工夫して歌う。
	8	世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	世界の諸民族の音楽【鑑賞】	我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。
2	8・9	イメージに合った音楽を表現しよう	・ My Melody【創作】 ・ ルールを守って音楽を楽しもう	音階の特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。
	9・10	曲にふさわしい表現を工夫して合唱しよう。	合唱コンクール自由曲【歌唱】	声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解し、歌詞の内容や曲想を味わい、曲にふさわしい表現を工夫して合唱
	11	ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう。	ポピュラー音楽【鑑賞】	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。
	11・12	箏曲の特徴を感じ取って、演奏しよう。	「六段の調べ」から「四段」【器楽】	楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。
	1	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	ブルタバ【鑑賞】	音楽の特徴を、音楽を形づくっている要素や、構造と曲想とのかかわり、背景などから理解して、そのよさや美しさを味わいながら聴き、根拠をもって批評するなどする。
	2	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう。	旅立ちの日に【歌唱】	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ワークシート	○	○	○
観察	○	○	○
実技テスト	○	○	

教科	美術	学年	3 学年	担当	大道 篤（3 学年全クラス）
----	----	----	------	----	----------------

【教科の目標】

- 対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。表現方法を創意工夫し、創造的に表している。【知識・技能】
- 鑑賞における感性、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えながら主題を生み出し、豊かに発想・構想する。美術に対する見方・感じ方を深める。【思考・判断・表現】
- 美術の創造活動の喜びを味わい、自ら表現・鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】

【年間学習計画（全35時間）】※授業進度によって計画に多少変更が入る場合があります。

月	題材名	時数	主な学習内容	作品提出
4	オリエンテーション	1	・今年度の学習計画を理解する。	
5 ～ 9	絵画 私との対話 ～自分自身を見つめて 表現しよう～	15	・技法体験の復習 ・新しい技法の種類を学ぶ ・アイディアスケッチをする。・下描きをする。 ・彩色をする。 ・自他の作品を鑑賞する。 ※鑑賞1，展示1	9月
10	鑑賞 ゲルニカ語る	1	・ピカソ「ゲルニカ」の鑑賞 ・作品と時代や社会とのかかわり	
10 ～ 2	デザイン・彫刻 卒業記念作品を作ろう！	15	・篆刻の歴史と種類 ・篆刻の技法 ・イメージの発想と主題の設定 ・共同制作（カレンダー） ・作品の鑑賞 ※鑑賞1，カレンダー2	2月
2 (3)	制作のまとめ	3	・美術を通して感謝の気持ちを伝える。	

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
振り返りシート	○	○	○
アイディアスケッチや構想プリント	○	○	○
作品(制作過程を含む)	○	○	○
鑑賞プリント	○	○	○

教科	保健体育	学年	3 学年	担当	森 仁
----	------	----	------	----	-----

【教科の目標】

- 積極的に運動を楽しみ、自らの健康・安全を向上させようとする態度を身に付ける。
- 運動の仕方や心身の健康・安全に関する課題を解決するために、知識を活用し活動の仕方を工夫する力を身に付ける。
- 運動の特性や学び方、健康安全の意義を理解するとともに、基本的な運動技能を身に付ける。

【年間学習計画】※授業進度によって計画に多少変更が入る場合があります。

※テスト ◎：定期考査 ○：単元テスト・スキルテスト

月	単元	学 習 内 容	具体的な学習到達目標	テスト
4	体づくり運動	・体ほぐしの運動	・目的にあった運動の仕方を理解することができる。	
		・体力を高める運動	・自己の能力に適した課題を見つけ、運動の見通しをたて実践することができる。	
		(集団行動を含める)	・集団行動の基本的な行動様式を身に付けることができる。	
5	体育理論	・文化としてのスポーツの意義	・文化としてのスポーツの意義について理解できる。	
6	陸上競技	・短距離走 選択 ・ハードル走 選択 ・走り幅跳び ・走り高跳び ・長距離走	・各競技の特性を理解し、練習を計画し実践する。また記録会を行うことができる。 ・技能を高めることができる。	○
7	保健	・健康と環境	・身体对环境に対する適応能力・至適範囲について理解できる。 ・飲料水や空気の衛生的管理について理解できる。 ・生活に伴う廃棄物の衛生的管理について理解できる。	
8	水泳	・複数を組み合わせて泳ぐ	・泳ぐ距離や速さを高めることができる。 ・複数の泳法を組み合わせて泳ぐことができる。 ・水難事故防止に努め、健康・安全に留意することができる。	○ ◎
9	ダンス	・現代的なリズムのダンス	・ダンスの特性を理解し全身で表現することができる。 ・さまざまなステップを組み合わせダンスをつくることができる。 ・周囲と協力して取り組むことができる。	○
	保健	・健康な生活と疾病の予防	・感染症の予防について理解できる。 ・保健・医療機関や医薬品の有効利用について理解できる。 ・個人の健康を守る社会の取組について理解できる。	
10 11	球技	・ベースボール型(ソフトボール)	・安定したボールや用具の操作をし、出塁、進塁、得点する攻撃ができる。 ・空間を利用し、仲間と連携した守備ができる。 ・ルールを理解し、ゲームの運営ができる。 ・自己や周囲の安全に配慮し取り組むことができる。	○
	器械運動	・とび箱運動	・切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに行うことができる。 ・技の名称や特性を理解することができる。 ・自己や周囲の安全に配慮し取り組むことができる。	○
1 2 3	球技	・ネット型(バレーボール) (バドミントン)	・ボールを持っていないときの動きによりできた空間や、空間に走りこむ動きを利用し攻防ができる。 ・ルールを理解し、ゲームの運営ができる。 ・自己や周囲の安全に配慮し取り組むことができる。	○ ◎

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ワーク、学習カード		○	○
定期考査	○		
スキルテスト	○		

教科	技術	学年	3 学年	担当	遠藤啓文
----	----	----	------	----	------

【教科の目標】

- 生活や社会で利用されている材料，加工，生物育成，エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに，それらに係る技能を身に付け，技術と生活や社会，環境との関わりについて理解を深める。
- 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し，解決法を構想し，製作図等に表現し，試作等を通じて具体化し，実践を評価・改善する力を養う。
- よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて，適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

【年間学習計画】※授業進度等によって計画に多少変更が入る場合があります。

※テスト ◎：定期考査 ○：確認テスト

月	単元・章	時数	主な学習内容	テスト	
4	・わたしたちの生活とエネルギー変換	1	・エネルギーの利用，エネルギー資源		
5		1	・二次エネルギーの利用 ・エネルギー変換と効率		
6		1	・電気エネルギーの利用 ・熱・光・動力への変換と利用		
7	・動力の利用 ・エネルギー変換の実際	3	・動力伝達のしくみ ・運動を変化させるしくみ ・電気回路，機械部品		◎
8					
9	・製作品の設計・製作	2	・機器の安全な利用 ・機器の保守点検（テーブルタップの分解，組立）	◇	◎
10		3	・ダイナモライトの製作 （定電圧回路，整流回路，はんだ接合）		
11	・エネルギー変換に関する技術の評価・活用	1	・社会・環境とのかかわり ・エネルギー変換に関する技術とわたしたち		
12	・プログラミングを用いた総合的な問題解決	5	・これまでの学習から課題発見・課題設定 ・課題解決の方法の検討 ・プログラミングを用いた解決		
1	・情報に関する技術の評価・活用	1	・社会に生かす方法の検討 ・社会・環境とのかかわり		◎
2					
3					

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ワークシート，発表	○	○	○
製作実習，プログラミング実習	○	○	○
定期考査，単元テスト	○	○	

教科	家庭	学年	3 学年	担当	遠藤啓文
----	----	----	------	----	------

【教科の目標】

- 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- 自分と家族、家庭生活を地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

【年間学習計画】※授業進度等によって計画に多少変更が入る場合があります。

※テスト ◎：定期考査 ○：確認テスト

月	単元・章	時数	主な学習内容	テスト	
4	・わたしの成長と 家族・地域	2	・わたしの成長を辿る、幼い頃の振り返り ・家庭のはたらき、家庭の仕事を支える		
5	・私たちと家族。	1	・私たちの家庭生活と地域		
6	家庭と地域	1	・自分の成長を振り返って		
7		2	・幼児の体の成長 ・幼児の心の発達	○	
8	・幼児の生活と遊び	1	・幼児の心身の発達と家族の役割 ・子どもの成長と地域		
		1	・幼児の遊びと発達 ・幼児の遊びを支える		◎
9	・布を使ったおも ちゃの製作	8	・ペットボトルカバーの製作 (デザイン、アイロンがけ、裁断、縫製)	◇	
10					
11					
12					
1	・これからのわた しと家族	2	・中学生と家族との関わり ・これからのわたしと家族との関係		◎
2					
3					

【評価方法】

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ノート，ワークシート，発表	○	○	○
製作実習，製作品	○	○	○
定期考査，単元テスト	○	○	